



2日間集中ワークショップ

クライシス

危機的状況でも

私たちは強制しない

2026.

2/ ^金27・^土28

9:30-17:00(受付開始 9:00)

会場

聖学院大学

エルピスホール

埼玉県上尾市戸崎 1-1

アクセス



参加費

3万円

特別な場合を除き、2日間ともご参加ください

メンタルヘルスケアの

対象

支援者・専門家*

(ピアサポーター・家族も含む)

内容

ロベルト・メッツィーナ医師 と実践例を検討する、日本初のワークショップ。イタリア・トリエステの「歓待」のアプローチを具体的かつ実践的に議論することで、強制のないメンタルヘルスケアの本質を深く体得しましょう。

講演

イタリアでの具体的な実践の講演(メッツィーナ医師、両日)と、医療人類学の観点からの解説(松嶋健教授、28日)。

実践例検討

×

日本における、危機的状況での強制のないケア実践例を提示(工藤由佳医師)、参加者とメッツィーナ医師とで検討(両日)。

本質を見出す

×

危機的状況での強制のないケアの本質とは何かを、メッツィーナ医師との検討を通じて参加者全員で見出す(両日)。

日英
通訳あり

申込締切
2/20
(金)

定員
30名

主催(共催) : 和氣大成研究室・メンタルクリニック青い馬準備委員会(代表・工藤由佳)
問い合わせ先: bluehorse19730225@gmail.com

本企画は、JSPS科研費「超早期告知が生むアルツハイマー病「介護者の予備群」:心理と支援ニーズの解明(24K06580)」の助成を受けて実施します

お申込み方法は
裏面参照